



国際キワニス、ライオンズクラブ国際協会、 国際オプティミスト、国際ロータリーの共同声明

(2020年4月7日) - 地球上のほぼすべての地域社会に根付いている国際キワニス、ライオンズクラブ国際協会、国際オプティミスト、国際ロータリーの奉仕クラブは、新型コロナウイルス (COVID-19) の影響に対処し克服できるよう、互いや市民とのつながりを維持すべく安全な方法で懸命に活動を続けています。私たちは、合わせて320万人に及ぶ会員のネットワークの強みを活かして、孤独と不安にさいなまれている人々に癒しと希望を与えています。また、それぞれのスキル、リソース、アイディアを結集し、命を救うために最前線で闘っている医療従事者や第一対応者を支援しています。

先の見えないこの事態の中、世界中の地域社会が立ち直って活力を取り戻し、これまで以上に結束できるよう支援するため、各地の奉仕クラブはともに行動する革新的な方法を見つけることに全力を傾けています。

「COVID-19 に対する世界的取り組みは、すべての国での行動にかかっています。今こそ、行動人である私たちが互いに手を取り、助けを必要とする人たちに迅速な支援を提供するときです。」 - 2019～2020 年度国際ロータリー会長、マーク・ダニエル・マローニー

「これほど大規模で深刻なパンデミックにおいては、世界中の市民が専門家の助言と警告を聞き入れる必要があります。私たちすべての会員とボランティアの活動と計画を続行しなければなりません！この危機の直後から、各国政府や地方自治体には私たちの迅速な支援が必要となるでしょう。社会的・経済的な課題が続々と生まれ、対応に迫られることになるからです。」 - 2019～2020 年度国際オプティミスト会長、エイドリアン・エルコック

「大きな課題は私たちの力を試しますが、同時に結束をもたらします。ライオンズは安全に奉仕する新しい方法を見つけています。ライオンズクラブ国際財団は、COVID-19 の感染が急増している地域社会を支援するためにすでに100万ドル余りの交付金を提供し、さらなる申請も毎日のように寄せられています。地域社会は奉仕クラブを頼りにしています。私たちはこれまでと変わらず、ともに地域社会を支援し、力づけていきます。」 - 2019～2020 年度ライオンズクラブ国際会長、ジュンヨル・チョイ

「このような災禍の中、世界中で毎日のように勇敢な行為を目にします。自らの健康と安全を危険にさらして人々に尽くしている医療従事者や安全管理者に、私たちはみな感謝すべきです。教師、スーパーの店員、配達員など、自宅に留まることのできない職業に従事する無数の人々に、キワニスファミリーからお礼を申し上げます。私たちの一人ひとりが、友人や隣人の安全を守る重要な役割を担っています。世界保健機関 (WHO)、地域保健当局の勧告と、政府からの指示に従ってください。どうか安全にお過ごしください。」 - 2019～2020 年度国際キワニス会長、ダニエル・ビュニロン

###

